

生活 パイロット

ど、長期の保管はやめ
ましょう。

例年12月ごろからス
トープによる火災が増
加します。使用方法を
守り、正しく使うこと
が大切です。

【不良灯油による石
油暖房機器の故障や異
常】灯油は保管方法を
誤ると、変質や不純物
の混入により「不良灯

【電気ストーブによ
る火災】炎が出ていな
いため安全に見える電
気ストーブも、近くに
布団、衣類、雑誌など
があると接触して出火
する危険があります。
ストーブの周辺には物
を置かないことが大切
です。寝るときやその
場を離れるときは、必
ずスイッチを切りまし
よう。

ストーブによる火災 灯油の長期保管やめて

油」になることがあり
ます。不良灯油を石油
暖房機器に使用する
と、点火・消火不良や
発煙など、危険につな
がる不具合が生じるこ
とから取扱説明書など
で使用を禁止していま
す。シーズン中、灯油
は日光や雨の当たらな
い屋根のあるところで
保管しましょう。翌シ
ーズンへ持ち越すな
らば、困ったことや心配
なことがあれば、最
寄りの市町村や県の
消費生活センター・相
談窓口にご相談してく
ださい。消費者ホット
ライン☎1888は、
最寄りの相談窓口をご
案内します。(県消費
生活・男女共同参画プ
ラザリアイネース☎09
7・534・099
9)

